

やっぱり 看護が好き

鼎 ● 談

地域における復職支援研修からの復職
part 2

Interview これからの看護

訪問看護は、人と人との
関わり合いに重きを置く医療

施設セミナー紹介

PNSを知っていますか？

平成27年度研修について
のご案内

東京都ナースプラザ

川崎 広志さん

株式会社なごみ訪問看護ステーション代表取締役／看護師

訪問看護は、人と人との 関わり合いに重きを置く医療

小さいころ、お祖母さまと一緒に過ごすことの多かった川崎さんは、医療者として高齢者の方たちを支えていきたいと看護師を目指しました。そして学生時代に訪問看護を経験し、訪問看護が、その方の生活に寄り添って看護にあたる、「人と人との関わり合いに重きを置く医療」である点に強く魅かれました。それをきっかけに2012年8月訪問看護ステーションを開設。現在30歳の川崎さんは、スタッフとともに安心と温もりのあるケアを提供しています。

学生時代に、訪問看護に強い魅力を感じた川崎さんでしたが、なかなか訪問看護への歩を踏み出せず、卒業後は病院に勤務し忙しく病棟を駆け回る毎日を送っていました。しかし、老老介護、孤独死など、高齢化による深刻な社会問題がユースで取りあげられるのを毎日のように耳にした川崎さんの中で、「二人でも多くの患者さんの、自宅で過ごしたいという願いをかなえてあげたい」という思いが強くなっていました。そして、「訪問看護師となり、将来は訪問看護ステーションを立ち上げたい」という志を抱きます。

なごみ訪問看護ステーション開設から3年、現在は看護師10名、理学療法士1名、作業療法士1名、薬剤師兼事務職員1名の総勢13名で365日24時間、患者さんのケアにあたっています。

訪問看護では、より「層」「他職種連携」が重要になると川崎さんは言います。

「在宅医療は幅広い職種の関わりで成り立っています。私たちがそれぞれ定められた時間の中で十分なケアを提供するために、は、医師、介護支援専門員、訪問介護員など、多くの職種の方との情報共有が欠かせません」そして、連携する他職種同士、お互い

の仕事の内容についての相互理解も重要だと考えています。また、人と人との関わり合いに重きを置く訪問看護を、川崎さんはこんなふうに捉えています。

「また訪問看護では、患者さんだけでなくご家族など、身近な方たちとの関わりが大きいのも特徴です。ご家族なども含めて密接に話し合い、共通認識のもとケアを行っていく必要があります。そうした綿密な情報共有によつて、患者さんの病態を見落とすことなく、細かな配慮をもつてケアを行うことができると考えています。訪問看護はたいへんなことも多くありますが、私たちが関わることで患者さんやご家族が明るく前向きな気持ちを取り戻し、その人らしい笑顔がみられたとき、訪問看護師で本当によかったと感じます」

また管理者としての川崎さんは、「スタッフの働きやすい環境を目指しています。出産前後・育児中の女性が多い職場ですので、そうしたスタッフが働きやすいように協力し合える体制を整えるようにしています。意欲のある人材を定期的に確保して、看護師という職能を最大限発揮できるよう環境を整備していきたい」と抱負を語ります。若手スタッフも多く、新卒者も受け入れ育てています。

川崎さんに、復職先として訪問看護ステーションを考えている方へのエールをお願いします。

「訪問看護師は基本的に1対1の訪問となるため、その責務は大きく、興味はあるもののなかなか踏み込めないと言われる方も多いかと思いますが。またキャリアやブランクを気にされる方も多くいます。しかし、訪問看護ステーションには経験豊富な先輩看護師のほか、作業療法士や理学療法士など他職種のスタッフたちもいて、みんなで連携してチームで看護にあたっています。当ステーションでも週1回ステーション会を行い、患者さんの情報共有をはかっていますし、判断に迷ったり不安に感じる必要があるに応じて同行訪問も行っています。また、定期的な勉強会、研修を行い、専門知識はもちろんのこと、介護・福祉に関する資格取得についても後押ししています。それぞれのステーションに特色がありますので、ぜひ自分に合った職場をみつけてください。患者さんの生活を支える医療者として活躍する仲間が一人でも増えたら嬉しいなと思っています。」

プロフィール

川崎 広志 かわさき ひろし

鹿児島県出身。たちはな医療専門学校を卒業後、大学病院、訪問看護と経験を積み、平成24年に株式会社なごみ訪問看護ステーションを設立。介護支援専門員、福祉住環境コーディネーター、福祉用具専門相談員の資格をもちながら、なごみ訪問看護ステーションの管理者として勤務。



取材時に勤務されていた職員の方とともに。ユニホームはお揃いの色違い

平成27年度研修についてのご案内

東京都ナースプラザでは看護職の就業意欲の促進、中小規模施設で働く看護職の資質向上や定着促進のための知識ならびに技術に関する研修を行っています。平成26年度の研修は好評のうちに終了し、参加された受講生の方々からは、「必要な知識を再認識でき、日常的に行っているケアの中に重要なことがあると学んだ」、「教科書には載っていないコツなども教えてもらい有意義だった」、「すぐに身につく演習で実践に活かせる内容だった」、「技術演習では一連の流れを学ぶことができた。何度も復習し伝達講習をした」、「研修を通して他の施設の方々と交流でき、得ることが多かった」などの感想が寄せられました。

平成27年度の研修では、受講希望の方に

内容がより分かりやすいよう科目名を工夫・変更する、コース数や定員を増やすなどの見直しを行いました。在宅・地域看護関連研修では、応募のとくに多かった研修「在宅でのフィジカルアセスメント」を、2回開催から3回開催に増設しました。新人研

修では参加しやすさを考慮して研修科目と日数を調整しました。また、在宅部門に特化して実施していた実習指導者研修(7日間)の対象を、保健師・助産師にも拡大しました。研修内容全般としては、看護職の支援としての充実に加え、患者QOL向上の方向での充実も図りました。

新規に計画した研修

● 高齢者看護関連研修…「高齢者の心身の理解とアセスメント」「高齢者の不眠とケア」「高齢者の排泄ケア」

● 最新の知見研修…「脳卒中リハビリテーション看護の実践」急性期・回復期・維持期に必要な看護のポイント」

● 今日的課題研修…「こころと身体のアプローチ」エイジング・イキイキと働き続けるために」

第一四半期の研修応募受付は3月9日より開始します。

平成27年度研修の詳細につきましては、研修計画(冊子)・一覧表やホームページ等をご覧ください。多くのご応募をお待ちしています。

デング熱

昨年の夏、代々木公園に生息するヒトスジシマカが媒介したデング熱の流行があったことは記憶に新しいと思います。8月の発生から約2カ月間で160例の発症が報告されました。

デング熱を引き起こす病原体はデングウイルスで、残念ながら、まだワクチンは開発されていません。デングウイルスは血清型によって1〜4型の4種に分類され、昨年の流行を引き起こしたのはデングウイルス1型(代々木株)であることがわかっています。デング熱は多くの場合1週間ほどで回復しますが、まれに重症化してデング出血熱を発症することがあります。重症化の要因としては、血清型の異なるウイルスによる二度目の感染によるという説があります。もし今年もデング熱が流行し、ウイルスの血清型が異なる場合、デング出血熱発生の可能性が懸念されます。

そのため現在、ウイルスを媒介するヒトスジシマカの発生を阻止することが急務となっています。ヒトスジシマカは卵で越冬し、成虫が羽化し吸血を開始するのは5月ごろからです。それまでに発生源となる身近な溜まり水(たとえば植木鉢の受け皿の水など)をなくすようにしましょう。なお、デングウイルスは霊長類以外の動物には感染しません。



小野 静さん

〔医療法人浩生会／浩生会入スキ病院看護部〕

萩原 敬子さん

〔東京警察病院看護部〕

須釜 なつみ所長 〈司会〉

〔東京都ナースプラザ〕

地域における復職支援研修の開始から7年になりました。復帰された方の充実した姿を通して、もっともこの研修を知っていただきたい！ そんな思いでパート2をお届けします。

かわいい後押しがあつて

須釜 本日は、地域における復職支援研修（以下、支援研修）を受けて復職されたお二人においでいただきました。お二人とも比較的長いブランクがあつたわけですが、そこから復帰に向けて動き出したきっかけを教えてくださいませんか。

萩原 私はブランクが長かったので、復職を思いつつも無理だと諦めていました。ある日、当時小学2年生だった下の息子を連れて近所の病院の前を通りかかったところ、「支援研修をやっています」というポスターが貼ってありました。ジーンと見ていたところ、息子が「お母さん、看護師さんをしたいの？」と聞きました。「やりたいなあ」と言いましたら、「ああそう、やつていいよ」と。上の子も賛

成してくれましたので、思い切つて支援研修を受けることにしました。それがきっかけです。

須釜 お子さんが背中を押してくれたのですか！ 素敵なお話ですね。

やっぱり看護が好き

鼎談

地域における 復職支援研修 からの就業

part 2

萩原 よほど恨めしそうな顔をしてポスターを見つめていたのだらうと思います（笑）。

須釜 お子さんは、お母さんが元看護師ということを知っていたのですか。

萩原 医療ドラマなどを見てると、ついボロッと、「ああ懐かしい」などと出てしまうので。

須釜 ある程度、お子さんの手が離れたことも復帰を考えるきっかけになったという感じですか。

萩原 そうですね、子どもが学校にいる時間が長くなってきたことが大きいと思います。以前勤めていたときは、第一線ですと緊張しながらやっていたから、結婚して辞めたときは正直ほっとしました。でも、子どもが離れていくと恋しくなるのですね。やっぱり私は看護が好きかもしれないと。それに、頑張つて取った資格ですから。

須釜 もともと看護師になりたいという思いで資格を取られたのですね。小野さんもそうですか。

復帰を考えたら、まずナースプラザへ

小野 はい、私も看護師を辞めたくて辞めたわけではなかったのですが、家庭に入った当時は医療ドラマが見られなかったのです。何か悔しくて。私もあの現場にいたのにと、机に伏して戻りたいと泣いたりしました。職場をはなれ、孤独を感じていたのですね。子どもが小さかったころは、保育園を見つめるのが難しかったため諦めました。その

うちに、子どもが幼稚園に上がつて、周りが専業主婦の友だちになつてくると、仕事のことは忘れてしまふのですね。子ども第二になつてしまつて。

須釜 周囲も子どもの話題ばかりですものね。

小野 その後も、小学校に入れば学校行事やPTA活動への参加等があり、一段落したら復帰に向けて一歩を踏み出そうと思つていました。

須釜 どんなふうにしたその第一歩を踏み出したのでしょうか。

小野 ハローワークに行きました。ブランクがあつてもオーケーですというところがいくつかあつて、クリニックや訪問看護ステーションに電話を入れました。でも、ことごとく落とされました。「即戦力が必要なので、採血、点滴ができないと困る」と言われました。ああ、復帰は難しいのかと諦めかけたときに、そうだ、ナースプラザに行けばいいのだと思ひつきました。

須釜 そして支援研修を受けられたわけですね。

支援研修—参加前の勉強はいりません

須釜 支援研修はいかがだったのでしょうか。

支援研修
やってます！



プロフィール

萩原敬子さん「ブランク約12年」

大津市民病院付属看護専門学校卒業。卒業後約11年間、大津市民病院に勤務。結婚を期に退職し家庭に入る。小学5年生と小学3年生2男の母。2014年1月に地域における復職支援研修を受け、同年4月に復帰。現在は東京警察病院外来勤務。



小野さん

思われたのですか？

小野 はい。実習という、昔学生だったときのイメージがあつて、いろいろ聞かれるのではないかと
思つたのです。

萩原 私もそう思いました。「この処置の根拠は？」などと、学生のときのように質問されるのかと思ひました。

須釜 そうなのですね。支援研修を申し込むことを躊躇するのは、もしかしたら、そのへんにも理由があるのかもしれないですね。

小野 研修を受けて、わからないことは聞けばいいのだということがわかりましたので、気持ちがとても楽になりました。また、当初は支援研修を受けた病院に入職しなければならぬと思ひ込んでいたもので、この病院は希望する時間帯では働けない。「17時まで働いて」と言われたらどうしようなどと悩んだのです。でも、受けたところにいらなくてもいいとお聞きして安心しました。

萩原 私は、復帰は無理でも支援研修を受ければ病院の中も見られるし、いい思い出になるかなという気持ちもあつたのです。

須釜 指定した地域の病院で支援研修や就職相談が受けられると説明があるので、受ける側はいろいろ考えてしまうのかもしれないですね。支援研修を受けてみた感想は他にありませんか。



須釜所長

小野 支援研修にはコースがいくつかあつて、初日は全コースの人が一緒に受けました。全部で7人だったのですが、昼食のときみんなで、どういうふうに就職試験を受けたかや、子どもをどうや

て預けているかなど、いろいろな話をしました。同じ看護師で復帰が目標という共通点もありましたし、何より世界が広がつたと感じました。

入職のタイミングと現在の働き方

須釜 お二人とも支援研修修了からどのくらいで就職されたのでしょうか。

小野 私は11月に研修を受けて、12月1日にはもう入職してました。この機を逃したら、また延びてしまうのではないかと思つたのです。

萩原 1月に研修を受けて4月採用で入りました。「新人さんと一緒に入って、年度初めに研修を受けるのが面白い」と4月入職を勧められました。

須釜 新人さんと一緒にオリエンテーション研修を受けたのですか。
萩原 はい、全部ではないですが、チョイスして一緒に受けさせていただきました。

須釜 今はどのような働き方をされていますか。
萩原 私は週3日の9～16時です。延ばせるようだったなら、いつでも延ばしてねと言ってくださっています。

小野 私は月曜日から土曜日までのうちの5日です。はじめは9～15時だったのですが、1年経って9～15時半、そして最近9～16時に延ばしていただきました。

須釜 9～16時は結構長いですから、常勤スタッフの方も助かっていると思います。勤務先の病院はご自宅から近いのですか。

萩原 私は自転車です。15分ぐらいです。

小野 私も自転車です。20分ぐらいです。

須釜 ちょうどいいですね。

小野 子どもを叱つてから仕事へ行つても、

萩原 15分、20分自転車をこぐと。

小野 忘れます。(笑)

わからなければ何回でも聞いて

須釜 仕事を始めてみて、以前働いていたときとは大きく変わつていて、戸惑つたようなことはありましたか。

萩原 一番大きいのは電子カルテです。外来勤務

なのですが、最初はどの患者さんが次に入つて来られるのかが全然わからなくて、もうドキドキしていました。画面をよく見ると、「いま誰々さんの呼び出しをしています」と出ているのですが、それを見る余裕などまったくなくて、たくさん並んでいる患者さんの名前しか目に入らなかったのです。「昔みたいに現場たたき上げの時代じゃないですよ。何回でも聞いてくださいね」と言つてくださいますので、何回でも聞いています。

小野 病棟勤務はまったく経験がなかったのですが、まず勤まるのかなという心配がありました。看護記録も書いたことがないまま来ましたので、いまは一つひとつ教えていただいています。私も、わからなかったら何回でも聞くことにしています。

続けて働くことができている理由

須釜 お二人とも支援研修を受けられた病院に入職されていますが、ここで働くと思ったのはなぜですか。

萩原 私は、以前の勤務先がずっと総合病院でしたので、復帰するなら総合病院という思ひはあつたのです。しかし12年もブランクがあつては難しいと思ひていました。でも、「どうぞ」と言つてくださったのです。

小野 支援研修を受けたとき、皆さんがとても温かく接してくださつて、「点滴も注射もそのうちできるよになるわよ」と丁寧

に教えてくださいました。また、私の中で、就職にあつてネックになると思つていた9～15時の勤務希望も、3時間勤務から受け付けると書いてありました。だめでもともとと思つて就職したい旨申し出ましたら、「いいですよ」と言つていただけたのです。

須釜 お二人とも希望がかなつたのですね。そして、継続して働かれています。続けてこられた最も大きな理由はなんですか。



小野 静さん「ブランク約15年」

静岡市の医師会附属看護専門学校卒業。中村病院外来に3年勤務のち結婚。夫の仕事の都合で転勤が多く、転勤先のクリニックや病院の外来に勤務。第二子を授かったのをきっかけに家庭に入る。

高校2年生、中学1年生、小学5年生の3児の母。

2011年11月に地域における復職支援研修を受け、同年12月に復帰。現在は医療法人浩生会／浩生会スズキ病院病棟勤務。

須釜 なつみ所長

東京都内大学附属高等看護学校卒業後、大学附属病院、厚生連病院での勤務を経て、都立病院に就職。同院看護科長を経て都立小児総合医療センター看護部長。同院退職後、東京都ナースプラザの就業協力員を経て、13年4月より東京都ナースプラザ所長。

萩原 家庭が一番と言ってくさるのがとても大きいです。子どもの具合が悪くて、急にお休みや早引けをお願いするような場面でも、「早く帰ってあげて」と。師長さんがいつも言われるのは、復職すると仕事が楽しくなりすぎて、家庭のことがおろそかになるようなことがあるけれども、それでは困るから、家庭を大事にしながら無理のないように働いてくださいということなんです。「一生懸命やりすぎちゃダメよ」と常々おっしゃいます。

小野 私の職場でも同じことを言ってくださいます。昔は家庭より仕事を重視する雰囲気がありましたので、「こんなに変わったのか」と驚きました。私は、職場に「こんな看護師になりたい」と思える人が大勢いることが続いている理由です。先輩はもちろん、年下の人にも見習いたいところがたくさんあります。ですから、自分への課題も二つずつ生まれてきます。すごくいい職場だと思っています。

須釜 子育て中の方は多いのですか。

萩原 外来で私の所属するブロックはみんな家庭を持っている人です。

小野 私の病棟も、子育て中の方が半数ほどいて皆さん頑張っておられます。うちの子と同じぐらいの年のお子さんをもっている方もいますが、5時半に帰ってごはんを食べさせてという生活は、私にはとてもできないので、すごいなと尊敬しています。私は復帰3年目ですが、部長さんがライフ・ワーク・バランスを推進されていて、「無理のないようにやってください」と常に言ってくさったので続けられたと思っています。とても感謝しています。

復職したら、家庭にもこんな変化が

須釜 復職されて、いま自分自身どんなふうに感じいらっしゃるでしょうか。

萩原 好きな世界に帰ってきたことを実感しています。毎日が楽しいです。

小野 復職して本当に良かったし、充実しています。

須釜 復職を後押ししてくれた息子さんたちは、いまだどうしていますか。

萩原 学校から帰っても、勉強しなさいと言われるので、ノビノビしていると思います。(笑)

須釜 小野さんも3年前に復職されたときは、ご家族の協力がありましたか。

小野 もちろんありました。ただ主人からは、仕事で何かあったときに、その気持ちを家庭に持ち込まないという注文がありました。あとは、あまり口にはしませんでしたけれども、家事的レベルをあまり落とさないでということはおそらくあったと思います。

須釜 いまはいかがですか。ご主人は、復職する前と変わられたのでしょうか。

小野 家事も頑張っています。でも、主人もとても協力的で、よく手伝ってくれますし、みんな頑張ろうと、子どもたちにも言ってくれています。

思い出してみると、復職する前は子どものことばかりでした。勉強を見てあげて宿題も見えてあげて、丸つけをして間違っているところに付箋を貼って。…私は、こんな生活でいいのかなと思ったのです。子どもはいずれ大きくなりますしね。



左から：小野さん、須釜所長、萩原さん

萩原 本当にそうですね。

須釜 萩原さんのご主人も協力してくれますか。

萩原 はい、もともと休日にはお料理をしてくれる人でしたので。

須釜 いいですね、シェフの登場回数が増えて。さて、では最後に、復職を考えている読者にアドバイスをお願いしたいと思います。

萩原 支援研修を受けていただくのが一番の近道だと思います。申し込むときは緊張するかもしれませんが、そこを頑張って踏み出してください。あの世界に戻れるかな、できるかなという大きな不安で、復職はなかなかという人は多いと思います。自分はどう使えない人間になってしまっているのではないかと。そんなことはありません。一歩踏み出すと、結構できるものだと思います。

小野 復職を考えたなら、最初にナースプラザに行っていた方がいいと思います。そして、支援研修を受けているときも、新しい職場に入ってから、あせらないことだと私は自分に言い聞かせていました。若いころは1回聞けば頭に入ったことも、この年になるとすんなり入ってこないことも、忘れてしまうこともあります。そして、また聞けばいいのです。牛歩でもいいから前へ進もうと思いました。

須釜 お二人とも、ご自分の希望どおりのところに復職されて、充実した毎日を過ごしていらっしゃることがよくわかりました。本当によかったと思います。また、支援研修について、私たちとしては、歩いてでも自転車でも通える身近なところに研修先があれば、みんなが飛びついて研修を受けてくれるものと思っています。

でも、受ける側の方たちは、私たちの思わぬところで不安を感じていらっしゃることがわかりました。今後、インフォメーションなども検討してみたいと思います。今日は本当にありがとうございました。



PNSを知っていますか？

施設セミナーの紹介

平成26年度は施設セミナー「PNS（パートナーシップ・ナーシングシステム）活用による看護職の確保・定着」を2回開催し、大変好評でした。

PNSは、2009年に福井大学医学部附属病院が独自に開発した看護方式です（図）。

従来は看護師が1人で複数の患者を受け持つ看護提供方式が主流でした（図左）。しかし、福井大学医学部附属病院が開発したのは、2人の看護師で複数の患者を受け持つ方式です（図右）。この方式の導入によって、2人で受け持つことにより「看護師の経験や力量によって患者の観察・状況判断に差が出る」という問題点が解消されました。

施設セミナーの講師をお願いした公益財団法人東京都保健医療公社多摩北部医療センターでは、看護職の確保・定着、働きやすい職場づくりを目指し、2013年からPNSを導入しています。セミナーでは、導入からの経過とPNS運用の実践について講義いただきました。参加者の関心は非常に高く、参考になるとの意見が多く聞かれました。

平成27年度も、「PNSと病棟における導入の実践」についてのセミナーを2回開催いたします。ぜひご参加ください。

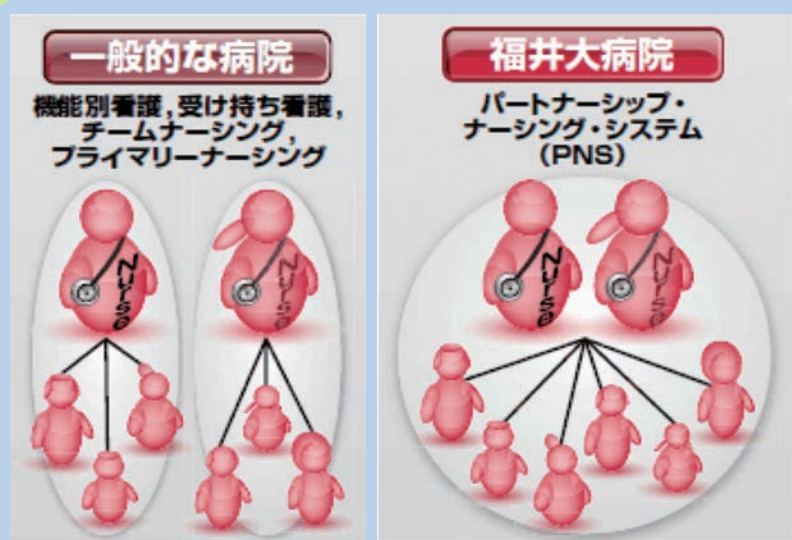


図 パートナーシップ・ナーシング・システム 医学書院 週刊医学界新聞 第2979号（2012年5月28日）より引用

主催 東京都看護協会
共催 渋谷区医師会・目黒区医師会・世田谷区医師会・玉川医師会
後援 東京都医師会
本事業は、東京都の委託を受け、東京都看護協会が実施します。

参加費無料 服装自由 履歴書不要
入退場自由 事前申込み不要

対象 看護学生、就職を希望する看護職の方、看護の資格を持ち、離職中の方

2015年
3/14 (土)
13:30 ~ 16:00
渋谷区医師会教室
[渋谷区文化総合センター大和田 9階]
JR渋谷駅西口から徒歩5分

「看護職の就職相談会」
渋谷区医師会教室で開催！
[渋谷区文化総合センター大和田 9階]

渋谷・目黒・世田谷区内の病院や診療所、訪問看護ステーションなど
16法人がブース出展予定
[当日、出展できない医療機関等のパンフレットもご用意しています。]

看護職をサポートする 公的機関

東京都ナースプラザは、「看護職等の人材確保の促進に関する法律」に基づき、看護職の就業や定着促進についての事業を行っている公的機関。相談窓口や無料で受講できる研修など、看護職をサポートする体制が整っています。

※無料職業紹介サイト「e-ナースセンター」(看護学生も最終学年から登録可)
<https://www.nurse-center.net/>

就職個別相談コーナーで 看護職の相談員がアドバイス

看護職の資格を持つ相談員が、就業へ向けた不安や悩みの相談に対応。看護経験豊富な相談員のアドバイスは、就職活動の第一歩に役立ちます。情報収集の際に注目すべきポイントなど、何でも相談してください。

**やっぱり
看護が好き**

来場者
プレゼント

ナースセンターへの
届け出制度が
スタートします!!
平成27年10月より離職時の
ナースセンター届け出(努力
義務)が制度化されます。

7WAYマルチメモセットが
エコバッグのどちらか1点

会場 アクセス MAP

東京都渋谷区
板橋町23-21
●JR渋谷駅西口から徒歩5分



※求職中の方がいらっしゃいましたら、このリーフレットをお渡し願います。

問い合わせ先 運営事務局 東京都ナースプラザ
東京都新宿区京王八幡町4-17 東京都看護協会会館1階 TEL:03-3359-3355
詳細 <https://www.np-tokyo.jp/fair/>



つれづれ……

フロレンス・ナイチンゲールは、私たち看護職にとつてとても偉大な先輩です。その名言集をひもといていましたら、「どんな仕事をするにせよ、実際に学ぶことができるのは現場においてのみである」とありました。今わが国は少子・超高齢社会を目前にしています。誰もが、地域で健康で自立した生活を送りたいと願っています。看護師は人々にとつて最も身近で頼りになる存在です。私たち自身、仕事を通して成長を実感できる職種です。そしてナイチンゲールは言っています。「物事を始めるチャンスは、私は逃さない。たとえマスタードの種のように小さな始まりでも、芽を出し、根を張ることがいくつもある」。

看護から少し離れてしまえば復職を迷っているあなた。一歩を踏み出してみてください。あなたのすぐそばに、芽を出し、根を張ることができる職場が待っています。

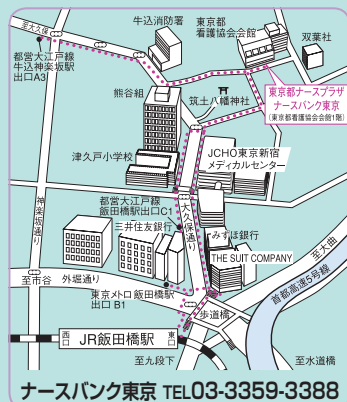
(N・S)

●都内で14番目に多い街路樹● ツバキ類

表紙イラストの「ツバキ」はこんな木です。

ツバキまたはヤブツバキは日本原産の常緑性高木で、学名にもカメリア・ジャポニカと日本原産であることが記されています。日本語名のツバキは艶葉木あるいは厚葉木が訛ったというのが通説です。19世紀の中頃には、ヴェルディのオペラ「椿姫」をきっかけにヨーロッパで大流行し、大輪のものなど多くの品種が作出されました。都立大島公園（大島町）では約450種の園芸種を見ることができます。

なお、表紙のイメージ都市は中野四季の都市（まち）です。高い建物がよく見えない広いスペースが爽快です。



2015年4月 始まる !! ナースセンター『らくらく登録』『らくらく検索』

らくらく登録

- 登録に必要な入力項目数を大幅に削減
- 全ての操作がスマートフォンでOK



らくらく求人検索

- 利用者登録なしでも病院検索可能
- 希望する病院どこでも直接応募可能
- 条件に合う施設リストがメールで届く
- 地図上からの検索も可能

東京都ナースプラザでも、ハローワークでも!! 東京都ナースプラザはハローワークと提携しています。

ハローワーク八王子・ハローワーク足立でナースバンクの職員が巡回相談を行っています。

復職や進学などの相談に、看護職として豊富な経験を持つ相談員が丁寧に対応しています。どんなことでもご相談ください。近隣の方のご来所をお待ちしております。

- ハローワーク八王子：第1・第3木曜日の午後
- ハローワーク足立：第3水曜日の午後

ナースバンク東京・ナースバンク立川でハローワークの求人情報が閲覧できます。求人先への紹介も行っています。

ナースバンク（東京・立川）は、ハローワーク求人のオンライン提供を受けています。ナースバンクに行けば、ナースバンク求人情報もハローワーク求人情報も、両方閲覧できます。ハローワーク求人先への紹介も行っています。

※看護職を目指す方、看護職として働いている方、看護職の資格を持ち現在は働いていない方等、東京都ナースプラザは、そうした方々に研修や進学・就業相談等の支援を行っています。お気軽にご利用ください。

- ACCESS**
- ナースバンク東京**
- JR中央・総武線 飯田橋駅東口から徒歩7分
 - 東京メトロ東西線・有楽町線・南北線 飯田橋駅 出口B1から徒歩6分
 - 都営大江戸線 飯田橋駅 出口C1から徒歩5分
 - 都営大江戸線 牛込神楽坂駅 出口A3から徒歩5分
- ナースバンク立川**
- JR中央線・青梅線・南武線 立川駅南口から徒歩10分
 - 多摩都市モノレール線 立川南駅から徒歩8分

東京都ナースプラザ 検索

- ホームページ：<https://www.np-tokyo.jp/>
- Eメール：np@np-tokyo.jp